



矢作千鶴子  
(やはぎちづこ)

# 矢作千鶴子 プロフィール

- ・ 一般社団法人トラディションジャパン

## ■講師略歴

1956年4月 新潟生まれ  
17日

全日本陸上学生選手権1500m800mで1977年と1978年度チャンピオン  
1980年から1993年まで横浜の女子高校の保健体育教師  
1982年から各種雑誌のイラストレーター

1986年 結婚

2002年か 夫を日本に、5人の子供とともに渡米  
ら 帰国後Do Justiceを立ち上げる

日本文化である「着物」を中心に地方活性化を軸とする一般社団法人トラディションジャパンを立ち上げる  
「着物」の美観を世界へ発信する「温故知新ファッションショー」は各国の大使館から評価を得る

2014年5月 インドネシアJCCのイスラミックファッションショーに日本人として初参加する

2014年6月 モンゴルと日本の文化交流イベント開催を予定

## ■講演テーマ

人生をカラーコーディネイト「着物から学ぶもの」  
一本の桑プロジェクトは「地方を活性化」する  
体育教師時代に体験した「心の教育」

### 1/人生をカラーコーディネイト「着物から学ぶもの」

元体育教師が5人の子供を設け、子供達とともに生活したCaliforniaの生活で「きもの」と出逢いました。遠いアメリカで「日本人」を意識し、着物の伝統色と出会い、着物の色合わせで「個性」を見出すことを再発見します。

「色」が持つパワーを自分と言う個性にコーディネーションすることは「人生をコーディネーションすること」に繋がり、また国際社会のなかで「日本人としての表現」を意識したものにになります。そんな人生のコーディネーションを伝授します。

### 2/一本の桑プロジェクトは「地方を活性化」する

現在、桑、蚕。繭の研究は「宇宙研究」にまで繋がっています。

一般社団法人トラディションジャパンを立ち上げると同時に、日本の「再生」はこの蚕にあるとプロジェクトを企画したのが「一本の桑プロジェクト」です。

全国を巻き込む壮大なこのプロジェクトを様々な角度から講演します。

### 3/体育教師時代に体験した「心の教育」

体育教師時代は様々なことを学んだ13年間でした。

女子高校で教師として悩んだことと生徒とのふれあい。

私が体験したそこに「人としてやる気のモチベーション」を上げるヒントがある実感しました。

老若男女に届ける「やる気スイッチ」のお話です。

お問い合わせはこちら

TEL045-621-8655  
planning@toysclub.co.jp

～相談無料～